

2013.11.1

京大病院医療安全情報42

【病理検体の患者誤認】

＜他院事例＞

【病理検体を取り違え誤った手術を実施】

病理検体の切片をスライドグラスにのせる際に、2名の患者の検体を誤って取り違えた。その結果、本来がんでなかった患者をがんと診断し、手術を実施した。

＜当院事例＞

【病理検体容器に別の患者のラベルを貼付した】

病理検体を検体容器に入れてから、容器にラベルを貼付した。その際、誤って別の患者のラベルを使用した。

②



中には池田二郎さんの検体

①



確認が不十分な
まま貼付

ラベルプリンタに
別の患者のラベルが
放置されていた

インシデント報告に基づいた「お知らせ」です

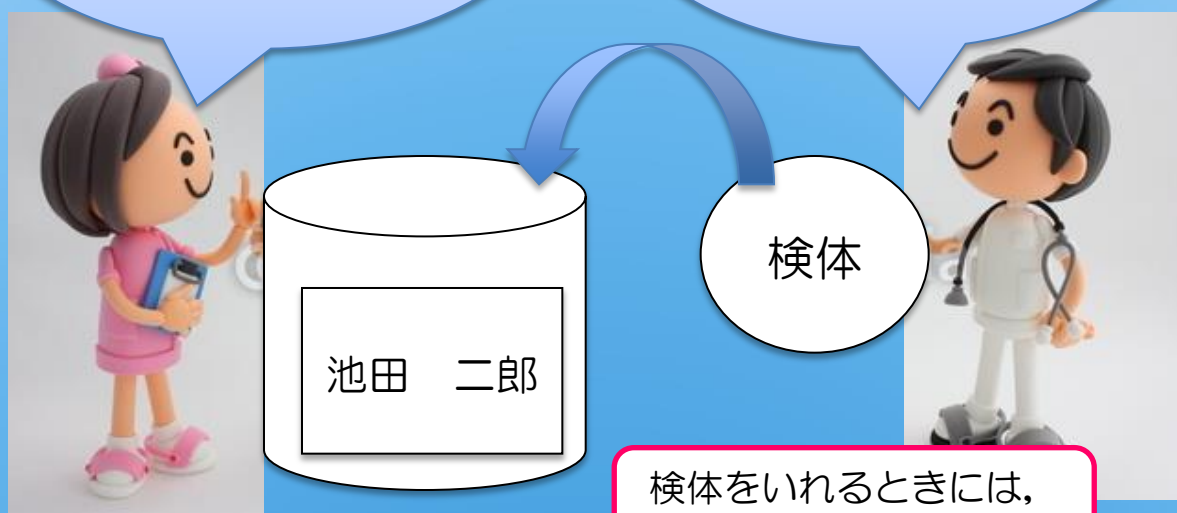
京大病院医療安全情報42

【患者氏名を2つの段階で確認する】

Step 1： 検体を容器に入れるときに患者氏名確認

池田二郎さんの
検体ですね。

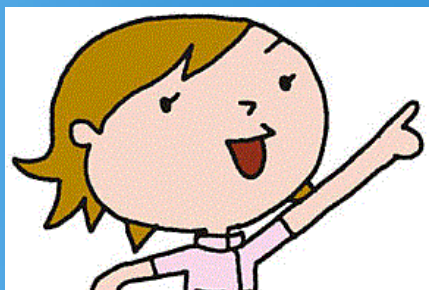
池田二郎さんの
検体入れます。



検体をいれるときには、
さあ、

いっしょにこえを出してカクニン（い・こ・か）

Step 2： 検体と病理検査用紙を提出する際に患者氏名が一致していることを指差呼称



「検査用紙」
「検体ラベル」
患者氏名、一致、ヨシ！

医療安全管理室作成